watchdog™
DriveRecoder

watchdog™ Manual

Contents

- 安全のために …… 3
- 製品の特長 …… 6
- 各部の名称 …… 7
- セット内容 …… 8
- ボタンの操作 …… 9
- 主な機能 …… 10
- 機能の詳細 …… 11
- 本体の状態と音声案内 …… 12
- 専用プレイヤーのインストール …… 13
- 専用ソフトウェア「Watchdog Player」 …… 14
- 本体のアップデート …… 20
- 主な仕様 …… 20
- 本体を設置する …… 21
- 故障かな？と思ったら …… 23
- MEMO …… 24
- 保証とアフターサービス …… 26
- 製品保証書 …… 27

安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると火災や人身事故につながる危険性があります。事故を防ぐために次の内容をよくお読みになり、それぞれの表示のある箇所の指示を必ずお守りください。

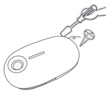
■ 当社では常に製品の改善に取り組んでおり、お客様のお買い上げ時期によっては、取扱説明書の内容と一部相違が出る場合がございます。

■ 最新の情報は当社ホームページにてご確認ください。
株式会社 INBYTE ： http://inbyte.jp

■ 最新のソフトウェア、ファームウェアも上記ホームページにて公開しております。

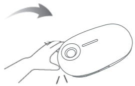
警告	この表示のある項目を守らないと、思わぬ危険な状況が発生し、その結果、大けがや死亡に至る危害が発生する場合があります。
注意	この表示のある項目を守らないと、思わぬ危険な状況が発生し、けがや財産に損害を与えることがあります。

警告



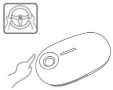
分解や改造をしない

火災や感電の原因になります。
修理を要する場合は、サービスセンターへご相談ください。



本体の位置をむやみに移動しない

本体の設置位置を移動すると、撮影範囲に死角を生む場合があります。



運転中に操作しない

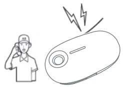
交通事故の原因となります。
必ず駐停車中に操作してください。

定格に適したヒューズを使用する

ヒューズを交換する際は、定格容量のヒューズをお使いください。定格を超える場合、火災の原因になります。

異常を感じたら操作しない

本体に異常を感じた際は、操作をしないでください。
異物・水などが入った時はすぐに電源を切り、サービスセンターへご相談ください。



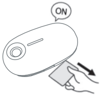
電源をヒューズボックスから取る場合は自分で設置しない

車種により接続方法が異なりますので、専門の技術者へ設置をご依頼ください。

ケーブルの取り扱いに注意する

車両に異なる機器を設置する際に、電源ケーブルを傷つけたり、緩ませたりしないように注意してください。
感電・火災の原因となります。修理が必要な場合は、サービスセンターへご相談ください。

注 意

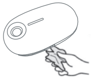


使用中はSDカードの抜き差しをしない

保存したデータを破壊したり、
カードの故障の原因となります。

ぬれた手で使用しない

水や油のついた手で扱うと、
動作不良や故障の原因となります。



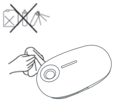
内部に水や異物(金属類や燃えやすいもの)を入れない

火災、感電の原因になります。万が一水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いて、サービスセンターへご相談ください。

シガーソケットはしっかり差し込む

差し込みが不十分な場合、接触不良が起き、動作不良や故障の原因となります。

SDカードは定期的にフォーマットしてください。
動作中にもフォーマットは出来ますが、
フォーマット中は録画されません。



汚れは乾いた布で拭き取る

洗浄する際は、水やベンゼン、
アルコールなどは使用しないで
ください。故障の原因になります。

本体に強い衝撃を与えない

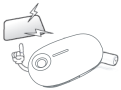
本体の破損や故障の原因になります。

推奨されたSDカードのみを使用する

推奨されていないカードを使用することで、動作の不具合やデータの損失の恐れがあります。

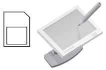
GPSの受信には時間がかかります

GPSの受信には、環境によりおよそ数秒～数分程度かかります。その間は位置情報を記録できません。



フロントガラスを確認する

フロントガラスがメタルコーティングされている場合、GPSの受信に障害が起こりやすくなります。



重要なデータは必ずパソコンのハードディスク等にバックアップしてください。

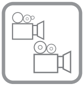
製品の特長

本製品は車内に設置され、車の前方および後方、または車内の映像と音声を記録し、走行中の事故や駐車中の事故、盗難の防止、営業車での車内トラブル等を映像と音声で保存する為の装置です。

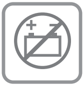
エコドライブ機能 -
オプションのエコ診断ソフトを使えば運転の正確さや丁寧さを診断して、運転習慣の改善に役立てられます。

高画質録画 -
130万画素のカメラでVGA(640x480)での撮影ができます。

プリント出力 -
付属ソフトで簡単に録画した事故時の映像をプリントアウト出来ます。

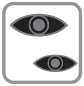


常時録画＋イベント録画 -
動作中は常に映像と音声を記録しています。また、事故等で衝撃を感知した時は、イベント録画として保護され、あとから映像を確認しやすい様に分類されます。



バッテリー保護回路搭載 -
バッテリーの状態をチェックして、バッテリーが上がる前に動作を停止させます。

12V~24V 対応 -
乗用車(12V)からトラック(24V)まで対応しており、さまざまな車種でご利用いただけます。



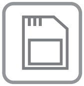
2カメラ録画 -
車の前方と、後方(もしくは車内)の映像と音声を同時に記録し、正確な情報を提供できます。

GPS内蔵 -
GPSで現在地を常に記録しており、Google Mapsと連動して走行ルートを確認する事ができます。

Gセンサー内蔵 -
衝撃・加速・減速を感知し、事故当時の映像を自動で保護します。

保護ボタン -
外部の衝撃がなくても手動でボタンを押せばイベント録画となり、衝撃を感知しない場合でも、大事な映像を保護できます。

音声案内 -
現在の状態、操作方法などを全て音声でアナウンスします。運転中でも目を向けることなく状態を確認できるので、安全にご利用いただけます。



SDカード対応 -
大容量 32GBまでのSDカードに対応しています。

各部の名称

番号	名称	番号	名称
1	カメラ	8	照度センサー
2	CAMERA2ボタン / ＋ボタン	9	装着ブラケットスロット
3	SOUNDボタン / -ボタン	10	電源端子
4	Pボタン / 保護ボタン	11	AV出力コネクタ
5	LED（電源/カメラ2/GPS/SDカード）	12	カメラ2コネクタ
6	スピーカー	13	警告用LED
7	SDカード挿入口	14	装着ブラケット

セット内容

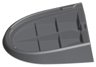
Watchdog 本体

取扱説明書

外部カメラ（カメラ2）

SDカード

インストールCD



装着ブラケット

設置キット
［レンチ、クッション3
クリップ4、結束バンド3］

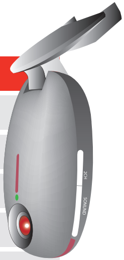
電源コード（シガーソケット用）

外部カメラ用延長ケーブル

★ SDカード、電源コードのヒューズ等は消耗品の為、保証対象外となります。

★ 仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

ボタンの操作



モード	ボタン操作	機能	音声案内
一般モード	CAMERA2	カメラ２のオン/オフ	カメラ2を起動します。
			カメラ2を終了します。
	SOUND	音声案内のオン/オフ	音声案内を開始します。
			音声案内を終了します。
	P(保護)ボタン	録画データの保護	録画データを保護します。
	P(保護)ボタン CAMERA2 を同時に長押し	SDカードの フォーマット	全てのデータを消去します。 数分かかりますのでお待ち下さい。
			データの消去が完了しました。
感度調整 モード	P(保護)ボタンを 押しながら電源を入れる	衝撃センサーの 感度調整	感度調整モードです。現在の感度は"X"です。 プラス マイナス ボタンを操作して感度を調整して ください。終了する時は保護ボタンを押して下さい。
	P(保護)ボタン	衝撃センサーの 感度調整終了	設定した感度は"X"です。 感度調整モードを終了します。
	CAMERA2/+	感度+	1.2.3.4.5.6.7
	SOUND/-	感度−	7.6.5.4.3.2.1
設置モード	Soundボタンを 押しながら電源を入れる	外部出力モード (カメラの映像をAV出力)	外部出力モードです。 終了する時は、保護ボタンを押して下さい。
	P(保護)ボタン	外部出力モード終了	外部出力モードを終了します。
再生モード	CAMERA2ボタンを 押しながら電源を入れる	再生モード	再生モードです。録画した映像を再生できます。
	P(保護)ボタン	再生モード終了	再生モードを終了します。

主な機能

エコドライブ機能
- エコ診断ソフトを使って、運転の分析ができます。(オプション)

高画質録画
- ６４０×４８０のVGAサイズで高画質な画像を録画できます。

プリンタ出力
– 付属ソフトで簡単に事故時の映像をプリントアウトできます。

常時録画＋イベント録画
- 常時録画とイベント録画は分けて保存されます。

バッテリー保護回路
– バッテリー状態をチェックし、バッテリー上がりを防ぎます。

12V / 24V 対応
– 乗用車からトラックまで、さまざまな車種でご利用できます。

照度センサー
– 照度センサーで昼間/夜間を判別し、映像を撮影します。

２カメラ録画
- 外付カメラ(カメラ２)は、用途に合わせて設置場所を選べます。

GPS内蔵
- Google Maps連動で、走行ルートの確認ができます。

Gセンサー内蔵
– Gセンサーにより衝撃・加速・減速を正確に記録できます。

保護ボタン
– 衝撃がない場合でも、手動で保護機能を使う事ができます。

音声案内
– 全ての操作を音声で案内するので、安全にご利用できます。

SDカード
- 最大で32GBまでのSDカードをご利用いただけます。

映像/音声再生
- 専用ソフトを使い、録画映像をパソコンで簡単に再生できます。

機能の詳細

▶ カメラ2を接続する

ー 外部カメラ(カメラ2)を接続して本体のCAMERA2ボタンを押すと、カメラ2
での録画が開始されます。

▶ SDカードが一杯になった場合

ー Watchdog動作中にSDカードのフォーマット(全消去)ができます。

1. SDカードがイベントファイルで一杯になり一定容量を超えると、フォーマットを案内する音声が流れます。その時、P(保護)ボタンを押すと、フォーマットが行われます。また、何も操作しない場合はSDカードのデータのうち、古いデータの一部が削除されます。
2. P(保護)ボタンとCAMERA2ボタンを同時に長押しする事で、手動でのフォーマットができます。

▶ 衝撃センサーの感度を調節する

ー Watchdogでは、パソコンを使わずに本体で直接感度の調整ができます。
ー P(保護)ボタンを押しながら電源を入れると、感度調整モードになります。
ー 感度は7段階あります。数字が大きい程衝撃に敏感になり、小さい程衝撃に鈍くなります。
ー 2CH/+ボタン、SOUND/-ボタンを押して、感度を変更します。
ー 感度の調整が終わったら、P(保護)ボタンを押して終了します。

▶ 外部モニターへ出力する

ー AVケーブル(オプション)を使うと、現在映している画像をディスプレイに出力する事ができます。
カメラの取り付け時に、実際の映像を確認しながら効率的に作業できます。
※ 別途、AV入力可能なディスプレイ等が必要となります。

1．AVケーブルをブラケットの真ん中の端子(AV出力コネクタ)に接続します。
2．SOUNDボタンを押しながら電源を入れます。
3．「外部出力モードです」という音声が流れ、現在映している映像がディスプレイに出力されます。
4．カメラ映像の確認が終わったら、P(保護)ボタンを押して終了します。

▶ 本体で録画映像を再生する

ー AVケーブル(オプション)を使うと、録画映像をディスプレイに出力し、再生する事ができます。
前後の映像への移動は、プラス/マイナスボタンでおこないます。

本体の状態と音声案内

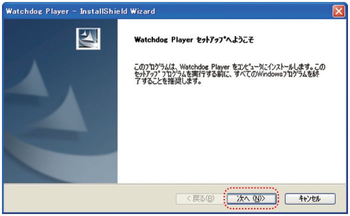
本体の状態 / 操作	POWER 赤	CAMERA2 黄	GPS 緑	SD 青	音声案内
電源　ON	点灯				録画を開始します。
外付けカメラ ON		点灯			カメラ2を起動します。
外付けカメラ OFF		消灯			カメラ2を停止します。
GPSの感知			点灯		
GPSの感知不可			点滅		
SDカード動作中				点灯	SDカードが認識できません。ご確認下さい。
SDカードエラー				消灯	
SDカードの容量不足				点滅	SDカードの空き容量が足りません。
衝撃の感知	点滅				衝撃を感知しました。
P(保護)ボタン	点滅				録画データを保護します。
外部出力モード	点滅	消灯	消灯	消灯	外部出力モードです。
感度調整モード	点灯	消灯	消灯	消灯	感度調整モードです。現在の感度は"X"です。
アップグレード中	点滅	点滅	点滅	点滅	本体のアップデートを開始します。
フォーマット中	点滅	点滅	点滅	点滅	全てのデータを消去します。

専用プレイヤーのインストール

ー 専用プレーヤーを使用するために、まずコンピュータへのインストールをおこないます。
ー 付属のインストールCDの中にある「Setup.exe」をダブルクリックします。

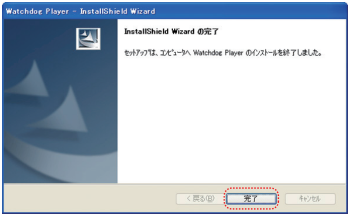
1

2



3

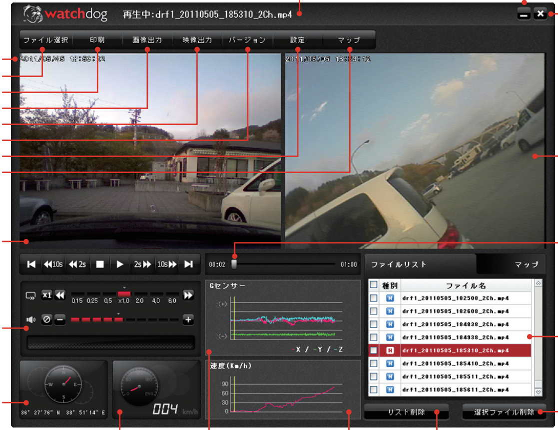
4

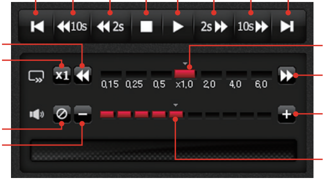


ー インストールが完了すると、デスクトップ上に「Watchdog Player」というアイコンが作られます。
ー このソフトウェアを使用するには、以下の動作環境(パソコン)が必要です。
CPU：Pentium4 1GHz 以上 / メモリ：512MB 以上
OS：Windpws XP/Vista(32bit/64bit)/7(32bit/64bit) / HDD：1GB 以上

専用ソフトウェア「Watchdog Player」

メイン画面の構成

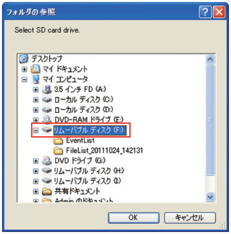




使用方法

▶録画データを選択する

- メイン画面の中の「ファイル選択」をクリックします。



- 「フォルダの参照」画面で, SDカードの入っているディスクを選択します。

- 「ファイル選択」画面に、撮影データの一覧が出ます。初期状態では全てのデータが選択されているので、必要のないデータがあれば、チェックを外します。

- 「開く」ボタンを押すと、選択した録画データがメイン画面に反映されます。

▶録画映像を見る

① リストより再生したい映像を選択します。
② 再生ボタンを押して、映像を再生します。

映像の部分をダブルクリックすると、
大きなウィンドウで確認できます。

録画ファイルについて

録画は１分ごとに１ファイルづつ区切られて保存されます。 録画の種類により、右記の3種類のマークが表示されます。

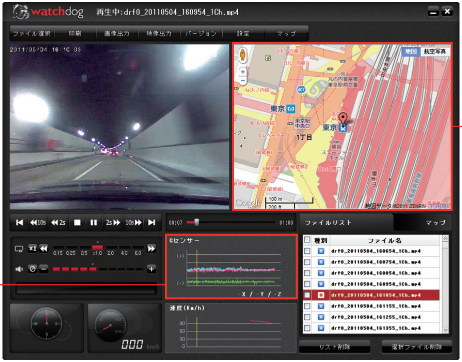
N 通常の録画ファイルです。
SDカードの容量不足時には、自動で古いファイルから順に削除されます。

E 衝撃の感知により、保護されたファイルです。SDカードの容量不足時には、音声によるアナウンスが流れます。

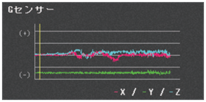
B 本体のP(保護)ボタンによって、保護されたファイルです。 SDカードの容量不足時には、音声によるアナウンスが流れます。

外付けカメラが接続されてない場合は、
右のウィンドウにマップが表示されます。

▶ その他の情報



Gセンサー



内蔵されたGセンサーにより、衝撃・加速・減速状況などを記録し、事故当時の情報を保存します。

Gセンサーは、衝撃を３軸、X軸(前後) / Y軸(左右)/ Z軸(上下)、で記録します。

地図

航空写真

マップはGoogle Mapsを利用しています。
パソコンがインターネットに接続していない場合はマップを表示する事ができません。

プログラムの設定

Watchdog 本体やプレーヤーの設定を行います。
設定ファイルはSDカード内に作られ、保存されます。

1. 衝撃センサー感度
ー 衝撃センサーの感度を調整します。1～7までの7段階で設定できます。数字が大きいほど衝撃に敏感になります。

2. スピーカー音量
ー 音声案内の音量を調整します。1～5の5段階で設定できます。数字が大きいほど流れる音量が大きくなります。

3. パスワード設定
ー プレーヤー起動時のパスワードを設定できます。(→P19)

4. 車両ナンバー
ー 車両のナンバーを登録できます。

セキュリティ設定

「設定」にてパスワードを登録します。

起動時に、パスワード入力
画面が表示されます。

初回起動時には、パスワード入力画面は現れません。
「設定」にてパスワードを登録して頂くと、次回起動時からパスワード入力が必要となります。

本体のアップデート

本製品は、機能の改善のためにアップデートを行う場合があります。
製品のアップデートは、以下の手順をよくお読みになった上で行ってください。

1. 本体からSDカードを取り出します。
2. SDカードをパソコンのカードリーダー等に接続し、書き込みできる状態にします。
3. アップデート用のファームウェアを、SDカード内のルートにコピーします。
(※ どのフォルダにも入れないこと)
アップデート用のファームウェアは弊社ホームページにて配布しています。
4. ファームウェアの入ったSDカードをWatchdog 本体に挿入し、電源を入れます。
音声案内の指示に従い、アップデートの完了までは絶対に電源を抜かないで下さい。

注意
- アップグレード中は絶対にシガーソケットの電源を抜いたり自動車エンジンを切ったりしないで下さい。故障の原因になります。
- アップグレード中は、SDカードを絶対に抜かないでください。

主な仕様

型番	消耗電力	重さ	サイズ（横x縦x高さ）	動作温度
KBB-005	1.5 W	83 g	84 x 56 x 32（mm）	-20℃ ～ +70℃

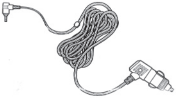
カメラ	GPS	Gセンサー	対応メモリ
130万画素 CMOSセンサー	内蔵GPSモジュール	内蔵３軸Gセンサー	SD(HC)カード 32GBまで対応

音声録音	保護機能	録画データ	電源仕様
内蔵マイク	衝撃センサー / P(保護)ボタン	640 x 480 / 24fps	DC 12V / 24V（シガージャック）

本体を設置する

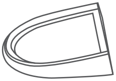
ご用意するもの

Watchdog 本体


電源コード

クリップ（4個）

クッション（3個）

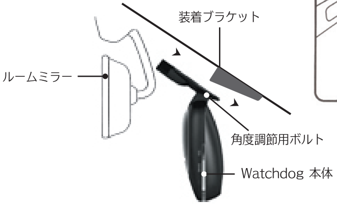

装着ブラケット

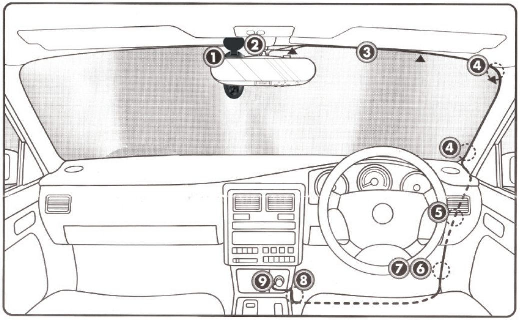
設置時注意事項

下図のように装着ブラケットを、フロントガラスに取り付けた後、本体ブラケットをスライドさせるように押し込んで、設置してください。

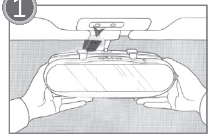
熱線の上に装着ブラケットを取り付けると、取り外し時に熱線が破損する場合があります。十分にお気をつけ下さい。

両面テープ接着時は、接着部分のほこり等を乾いた布でよく拭いて下さい。





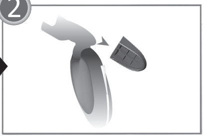
1



テープを剥がす前に位置を決めて下さい。本体がルームミラーの裏に隠れるように装着ブラケットを設置します。

※ 両面テープが密着するように 4～5回力をこめて押します。しっかり接着したのを、必ず確認してください。

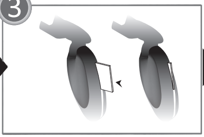
2



装着ブラケットに本体を挿入し、付属のレンチを使い、カメラが前方を向くように本体の角度を固定します。

※ 角度を再調整する場合は、必ず固定されたボルトを緩めてください。

3



本体側面のSDカードスロットに、SDカードを挿入します。その後、SDカードスロットの下の電源ジャックに、電源コードプラグを差し込みます。

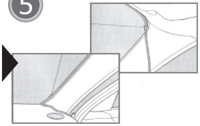
※ SDカードを取り出す場合は、もう一度押し込んで下さい。

4

フロンドガラスと天井のすき間に、電源コードを挟み込んでいきます。
電源コードが抜けてしまう場合は、付属品のクッションで固定します。

※ 一部車種ではクッションをご利用できません。

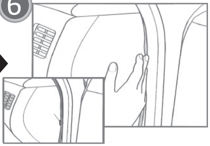
5



そのまま窓に沿って電源コードを挟み込んでいきます。すき間がない場合は、付属品のクリップで固定します。

※ クリップをご利用の際は、フロントガラスを傷つけないようにご注意下さい。

6

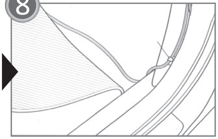


座席のドアを開けて、ダッシュボード横のすき間に電源コードを挟み込んでいきます。
すき間がない場合は、付属品のクリップで固定します。

7

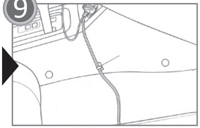
ドアの枠に沿って電源コードを挟み込んでいきます。

8



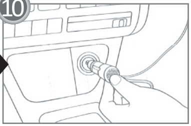
床のマットを剥がし、その下を通してコンソールボックスの方へと電源コードを設置していきます。

9



電源ケーブルを、コンソールボックスの側面にクリップで固定します。

10



シガーソケットに、電源のシガープラグを差し込みます。

設置確認

- エンジン始動させて、本体の電源LEDが点灯すれば設置は完了です。
- 万が一、電源LEDが点灯しない場合は、本体側のプラグ・シガープラグがしっかり差し込まれているか確認してください。
- シガーソケットのほこりや異物は取り除いて下さい。

故障かな？と思ったら...

状況	対処方法	備考
電源が入らない LEDが点灯しない 音声案内がでない	1．電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 2．ヒューズボックス用電源コードで接続している場合、ヒューズボックス内の配線が正しく行われているか確認してください。	左記の状態を確認後も異常が見つからない場合は、サポートセンターまでご相談ください。
SDカード関連のエラー(→P12)が起こる	1．SDカードが正常に挿入されているか確認してください。 2．付属のSDカード、または弊社推奨のSDカードをご利用しているか確認して下さい。	左記の状態を確認後も異常が見つからない場合は、サポートセンターまでご相談ください。
正常に動作しない	1．設置状態や位置・角度等は適切ですか？ 2．本体の上段に障害物はありませんか？	左記の状態を確認後も異常が見つからない場合は、サポートセンターまでご相談ください。
GPSが正常動作しません。	1．室内やトンネル内ではGPSが受信できません。 2．高層ビルの密集している地域ではGPSが受信できない場合があります。 ※ 長期間（約３日以上）使用しなかった場合や、本機の起動時にGPSが受信出来ない地域におり、長時間そこで利用した場合は、正常にGPSを受信するまで時間がかかる場合があります。	左記の状態を確認後も異常が見つからない場合は、サポートセンターまでご相談ください。
停止中なのにスピードメーターが 0km/h にならない	速度表示はGPSデータの移動距離と時間から算出して計算しています。自動車メーターとは連動しておりませんので、タイムラグや誤差が生じる事があります。	本機の仕様のため、故障ではありません。

MEMO

保証とアフターサービス

● **保証規定**

1. 本書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合、お買い上げの日より1年間無償で修理または交換いたします。
2. 修理または交換の必要が生じた場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げのお店もしくは当社へご持参いただくか、ご郵送ください。
3. 修理または交換のご依頼で、ご持参またはお持ち帰りの場合の交通費等、送付いただく場合の送料および諸掛かりについては、お客様のご負担となりますのでご了承くださいませ。
   ※ ご郵送の場合、適切な梱包の上、紛失等を避けるため簡易書留をご利用ください。
4. 保証期間内でも次の場合は、有償修理になります。
   イ. 誤用、乱用および取り扱いの不注意による故障
   ロ. 火災、地震、水害および盗難等の災害による故障または紛失
   ハ. 許可を得ていない不当な改造や修理による故障や損傷
   ニ. 使用中に生じたキズ等の外観上の変化
   ホ. 消耗品および付属品の故障、損傷または紛失
   ヘ. 電池の液漏れによる故障、損傷
   ト. 保証書の提示がない場合および必要事項(お買い上げ日、販売店名等)の記入がない場合
5. 以下の内容については保証いたしかねますので、ご了承ください
   イ.記録されたデータ
   ロ.発生した事故の損害
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。また保証書の再発行はいたしかねますので大切に保管してください。

● **修理をご依頼の前に**

本取扱説明書の「故障かな？と思ったら…」(P23)をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはサポートセンターまでご相談ください。

製品に関するお問い合わせは **株式会社INBYTE(インバイト) サポートセンター**

メールアドレス admin@inbyte.jp　**電話番号** 03-6809-1702

受付時間 10：30〜18：00（土、日、祝祭日および当社指定休業日を除く） **ホームページ** http://inbyte.jp/

◆本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。

サポートセンターからのお願い

◆ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しいただきますようお願い申し上げます。
◆ 年末年始などのサポートセンター休業日には、お客様へのご対応ができない場合がございます。

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。　※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
※当社では常に製品の改良を行っており、お客様のお買い上げ時期によっては，同一製品の中にも多少差が生じる場合がありますが、ご了承下さい。

製品保証書

機種名		Watchdog（ウォッチドッグ）
型番		KBB-005
保証期間		お買い上げ日より １年間
お買い上げ日		年　月　日
お客様	お名前	
	ご住所	〒　－
	お電話番号	－　－
	電子メール	@
販売店		

お客様へ　：本保証書は、保証規定に基づき、製品に対し保証するものです。お客様欄をご記入のうえ、大切に保管してください。販売店欄に記入がない場合は、お買い求めのお店に記入していただいてください。

※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

販売店様へ：お客様へのお渡し時に、販売店欄にご記入もしくは押印ください。

■ **株式会社 INBYTE**（インバイト）
〒105-0013
東京都港区浜松町1-17-4 第２丸芝ビル2階
TEL 03-6809-1702 （平日10：30～18：00）

watchdog™
DriveRecoder

Invitation to the our new value
INBYTE

株式会社インバイト www.inbyte.jp
〒105-0013　東京都港区浜松町1-17-4第２丸芝ビル2階
TEL. 03-6809-1702　FAX. 03-6809-1703